

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Reはーとぴいす		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用児一人ひとりに合わせた支援を実施している。	ご利用児の年齢や特性、医療的ケアの有無に応じて、安全に考慮して支援を実施している。	できる・できないを見極めながら、全利用児が楽しんでいただける支援を行っていく。 外部の研修参加やインターネット等を活用し、新たな遊びの発見、提供をしていく。

2	医ケア児でも普段行けない外出支援など実施している。	季節に合わせた外出支援や公共施設を選定し、ご利用児が楽しんでもらえるようにしている。	ご利用児の特性や症状に合わせて、新たな場所の発掘や企画など行っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校や地域との交流、関りが少ない。	事業所内での支援がメインだったため、外部との関りや発信が難しかった。	学校との連携、地域イベントの参加、地域住民が事業所に来て頂くようなイベントの開催等検討していきたい。
2	ご家族様や外部への情報発信が少ない。	日々の支援に重点を置き、情報発信を口頭や連絡帳のみとなっていた。	HPやSNSを活用し、ご家族様も気軽に情報が見えるようにしていく。また、通信や年間行事予定等も作成検討していく。

3			
---	--	--	--